

ワシントン州：小麦作柄と気象状況

2009 年 9 月 6 日現在

概況 ワシントン州東部の 9 月 6 日に終る 1 週間は、やや平年より高目の気温で週末に降雨が観られた。最高気温は 91～96 度F、夜間の最低気温はPullmanでは 39 度Fに下がったが、他の観測上では 46～54 度Fであった。Palouse地方の気温はEC地区より暖かかった。週末に掛け降雨があったが降水量は少なく 0.12～0.44 インチであった。1 週間の州平均農作業稼働日数は 5.9 日（前週：6.8 日）であった。Topsoil及びSubsoilの土壌水分は多少改善したが、5 年平均より乾燥した状態であった。小麦の収穫は進み、昨年より多少早いペースで進み、冬小麦は 99%、春小麦は 96%の完了であった。2009 年産のCommon Soft White Wheat 及び Club Wheatの品質は昨年と比較し、容積重が多少高目であり、蛋白質は多少低目との報告であった。2010 年産の冬小麦の播種が先週より開始され、既に 25%にて完了した。Walla Walla郡を始め多くの郡が土壌水分は悪くなく“dusting in”をする農家は無いと報告された。例年であると、乾燥土壌に播種する農家が多く、圃場は土ほこりで、覆われる状態が見られるが今年はそれが無いと言う。順調な播種のスタートであった。

土壌水分及び灌漑用状況(*)

(%)		Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil	This week	15	50	35	0
	5-Yr Ave.	22	35	41	2
Subsoil	This week	22	35	41	2
	5-Yr Ave.	18	39	43	0
Irrigation	This week	1	4	94	1
	5-Yr Ave.	4	8	88	0

冬小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvested	99	94	95	98

春小麦の生育状況(*)

(%)	This week	Last week	Last year	5-Yr.Average
Harvested	96	79	81	94

(*) Source: Washington Agricultural Statistic Service, National Agricultural Statistic Service, Oregon Field Office, 5-Yr Ave means average of past 5 years 2004,2005,2006,2007 and 2008 Crop year.

ご質問又はご意見は、OMIC USA Inc.小川正晃 ogawa.max@omicnet.comまでお願い致します。

© Copyright 2002-2009 OMIC USA Inc. All rights reserved.